

第34回「桃陰文化フォーラム」  
＜ 日本語はどんな言語か ＞  
～ その歴史と背景 ～  
講師：木田 章義 先生 (高20期)

木田 章義先生のプロフィール等

＜学歴＞

- 昭和43年3月 大阪府立天王寺高等学校卒業
- 昭和43年4月 京都大学文学部入学
- 昭和48年4月 京都大学大学院文学研究科修士課程入学（国語国文学専攻）
- 昭和51年4月 京都大学大学院文学研究科博士課程編入学（国語国文学専攻）
- 昭和54年3月 同上単位取得退学

＜職歴＞

- 昭和54年4月 梅花女子大学日本文学科講師・助教授
- 昭和58年4月 京都府立大学文学部助教授
- 平成元年4月 京都大学文学部助教授
- 平成11年4月 同上教授
- 平成26年3月 同上退職。京都大学名誉教授。

業績

- 『注解千字文』（共著）岩波書店、昭和59(1984)年
- 『毛詩抄』（共著）岩波書店、平成8(1996)年
- 『国語史を学ぶ人のために』（編著）世界思想社、平成25(2013)年
- 「濁音史摘要」（『論集日本文学・日本語』1、角川書店、昭和53(1978)年）
- 「古事記そのものが語る古事記の成書過程」（『万葉』115集、昭和58(1983)年）
- 「活用形式の成立と上代特殊仮名遣」（『国語国文』57-1、昭和63(1988)年）
- 「日本語の音節構造の歴史」（『漢語史の諸問題』（京都大学人文科学研究所）、昭和63(1988)年）
- 「二段古形説」補」（『愛文』26号（愛媛大学法文学部）、平成3(1991)年）
- 「文字の力」（『和漢語文研究』4号、京都府立大学、平成18(2006)年）
- 「形容詞の活用が揃うまで」（『訓点語と訓点資料』127輯、平成23(2011)年）
- 「日本語起源論の整理」（『日本語の起源と古代日本語』臨川書店、平成27(2015)年）

＜研究テーマ＞

- 日本語の発音、文法、語彙の歴史の研究。古代語が中心であるが、文献時代以前の日本語の体系の分析も行い、それに伴い日本語の起源も研究対象とした。その過程で、日本語と関係があると推定された、特に文法的によく似た体系をもつアルタイ系の諸言語（ウイグル語、モンゴル語、満州語、カザフ語等）の勉強も平行して行う。
- 中世の日本語の研究。抄物と呼ばれる漢籍・仏典の講義録を調査し、室町時代の日本語、日本文化の研究も行う。こちらのテーマは、主として若い研究者育成を目的としたもの。



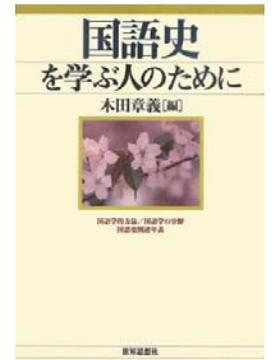
「桃陰文化フォーラム」とは、天高教育支援の一環として、各界で活躍する卒業生のネットワークを活用し、日頃授業ではなかなか学ぶことが難しい分野についてすぐれた講師をお招きし、講演やワークショップを通じて生徒諸君が広く世界に眼を開き、将来の自己実現・進路選択に役立てることを期すと同時に、地域に開かれた学校を目指すべく広く一般の方にも呼びかけ、参加していただくというものです。

今回の文化フォーラムは、天王寺高校20期生である木田章義先生をお招きし、日本語というものに焦点を当て、文法や文化との関連についてご講演いただきます。

木田先生は京都大学大学院を卒業後に、大学で教壇に立たれ、日本語の発音、文法、語彙の歴史の研究や中世の日本語の研究を行われ、また数々の著書を出版なさっています。

また、一昨年までは本校2年生の京都大学見学会の文学部の講師としてお世話になっておりました。

現役時の高校生活や文藝部のお話なども伺えることと思いますので、是非ご参加下さい。



日時 平成28年 6月11日（土）午前11時 より  
場所 天王寺高校 視聴覚教室（北館3F）  
申込締切 6月8日（水）  
（お申し込みは下記のいずれかでお願いします。）

大阪府立天王寺高等学校 「桃陰文化フォーラム」事務局  
545-0005 大阪市阿倍野区三明町2-4-23  
T e l 06-6629-6801 教頭 今堀 直三  
または06-6627-4386 同窓会事務局  
F A X 06-6629-4889 天王寺高校 文化フォーラム係  
または06-6626-4467 同窓会事務局  
E-m a i l : office@touin.org

\*本校には駐車場がございませんので、お車での来校はご遠慮ください。